# 平成28年経済センサス-活動調査 (製造業に関する集計) 確報

# 奈良県結果

平成30年 7月

奈良県総務部知事公室統計課

利	用上の	注意・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
Ι	調査	結果の概要(従業者4人以上の事業所)	
1	. 概況		7
2	2. 事業原	<b>新数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</b>	ç
3	3. 従業者	者数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	10
4	1. 現金絲	給与総額・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	12
5	5. 原材料	料使用額等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	14
6	5. 製造品	品出荷額等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	15
7	7. 付加值	価値額・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	17
8	3. 年末在	<b>在庫額及び有形固定資産総額(従業者30人以上の事業所)・・・・・</b>	19
S	). 市町村	村別の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	20
1	0. 全国(	における奈良県の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	24
$\Pi$	統計	表(従業者4人以上の事業所)	
	第1表	中分類別比較統計表(奈良県と全国)(従業者4人以上の事業所)・	25
	第2表	産業中分類別統計表(従業者4人以上の事業所)・・・・・・・・	28
	第3表	産業中分類別統計表(従業者30人以上の事業所)・・・・・・・	31
	第4表	従業者規模別統計表(従業者4人以上の事業所)・・・・・・・・・	42
	第5表	産業細分類別統計表(従業者4人以上の事業所)・・・・・・・・・	52
	第6表	品目別統計表(従業者4人以上の事業所)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	76
	第7表	市町村別統計表(従業者4人以上の事業所)・・・・・・・・ 1	101
	第8表	市町村別統計表(従業者30人以上の事業所)・・・・・・・ 1	104
	第9表	市町村別中分類別統計表(従業者4人以上の事業所)・・・・・・ 1	106
Ш	統計	表(従業者3人以下の事業所)	
	第10表	産業中分類別統計表(従業者3人以下の事業所)・・・・・・・ 1	148
	第11表		151
	第12表		169
	第13表		184
			185

I 調査結果の概要 (従業者4人以上の事業所)

# 1 概 況

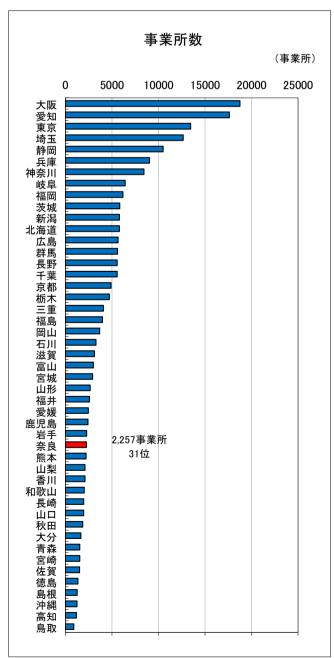
\* 奈良県の事業所数は2,257事業所、従業者数は58,165人、 製造品出荷額等は1兆8,451億円、付加価値額は6,323億円。

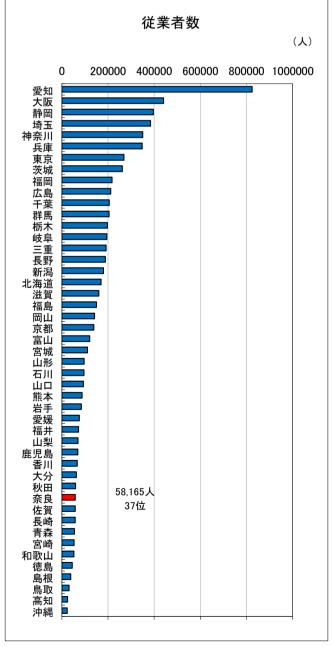
#### 従業者4人以上の事業所では、

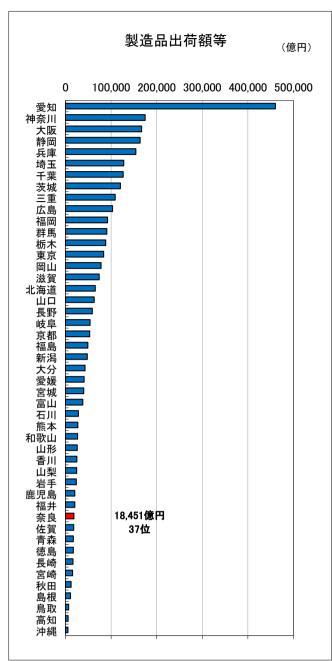
- (1) 事業所数は2,257事業所で、全国シェアは1.0%。
- (2)従業者数は58,165人で、全国シェアは0.8%。
- (3) 製造品出荷額等は1兆8,451億円で、全国シェアは0.6%。
- (4)付加価値額は6,323億円で、全国シェアは0.6%。

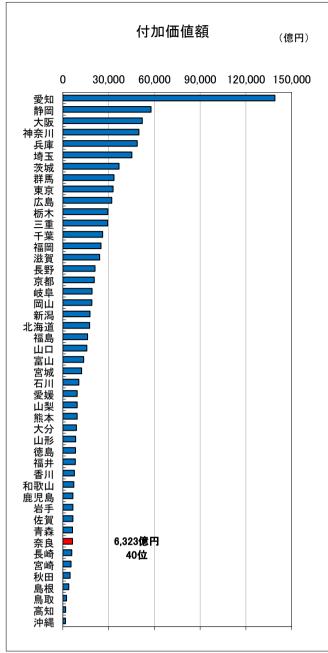
	主 要	4 指 標		
	奈良県	全 国	シェア	順位
事 業 所 数	2,257 事業所	217,601 事業所	1.0 %	31 位
従 業 者 数	58,165 人	7,497,792 人	0.8 %	37 位
製造品出荷額等	18,451 億円	3,131,286 億円	0.6 %	37 位
付加価値額	6,323 億円	980, 280 億円	0.6 %	40 位

#### 第1図 主要4指標の全国順位









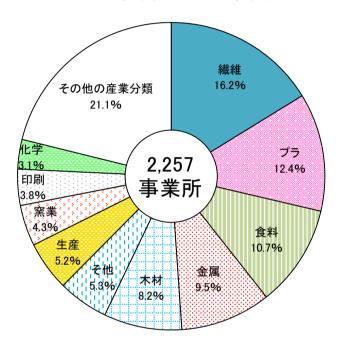
# 2 事業所数

- \*事業所数は2,257事業所で、繊維工業が最も多い。
- \*従業者4~9人規模の事業所が約5割を占める。

#### (1) 産業別の状況

平成28年の従業者4人以上の事業所数は2,257事業所です。産業中分類別の構成比をみると、繊維工業16.2%(366事業所)が最も多く、次いでプラスチック製品製造業12.4%(280事業所)、食料品製造業10.7%(242事業所)、金属製品製造業9.5%(215事業所)、木材・木製品製造業8.2%(185事業所)の順となっています。

第2図 産業中分類別事業所数の構成比(%) (従業者4人以上の事業所)



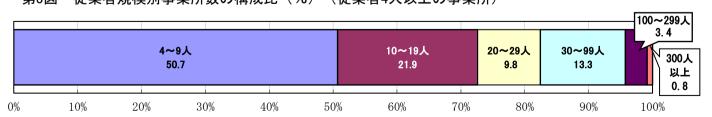
第1表 産業中分類別事業所数の構成比(%) (従業者4人以上の事業所)

			事業所数			
産業中分		醭	実数	構成比 (%)	順位	
合		計	2,257	100.0		
11	繊	維	366	16.2	1	
18	プ	ラ	280	12.4	2	
09	食	料	242	10.7	3	
24	金	属	215	9.5	4	
12	木	材	185	8.2	5	
32	そ	他	119	5.3	6	
26	生	産	118	5.2	7	
21	窯	業	98	4.3	8	
15	印	刷	86	3.8	9	
16	化	学	71	3.1	10	
14	紙	/۱	68	3.0	11	
13	家	具	65	2.9	12	
25	は	用	59	2.6	13	
19	ゴ	ム	47	2.1	14	
29	電	気	41	1.8	15	
31	輸	送	41	1.8	15	
10	飲	料	36	1.6	17	
22	鉄	鋼	30	1.3	18	
27	業	務	25	1.1	19	
20	皮	革	23	1.0	20	
23	非	鉄	20	0.9	21	
28	電	子	14	0.6	22	
17	石	油	6	0.3	23	
30	情	報	2	0.1	24	

# (2) 従業者規模別の状況

従業者規模別事業所数の構成比をみると、 $4\sim9$ 人規模50.7% (1,144事業所)が最も多く約5割を占め、次いで $10\sim19$ 人規模21.9% (495事業所)、 $30\sim99$ 人規模13.3% (300事業所)の順となっています。

第3図 従業者規模別事業所数の構成比(%) (従業者4人以上の事業所)



# 3 従業者数

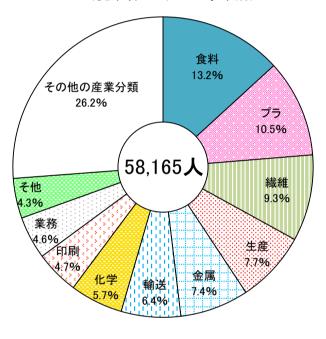
- \*従業者数は58,165人で、食料品が最も多い。
- \*1事業所当たり従業者数は26人。産業別では業務用機械器具製造業(107人)、 輸送用機械器具製造業(91人)が多い。

# (1) 産業別の状況

(人)

平成28年の従業者4人以上の事業所の従業者数は58,165人です。産業中分類別の構成比をみると、食料品製造業13.2%(7,660人)が最も多く、次いでプラスチック製品製造業10.5%(6,118人)、繊維工業9.3%(5,422人)の順となっています。

第4図 産業中分類別従業者数の構成比(%) (従業者4人以上の事業所)

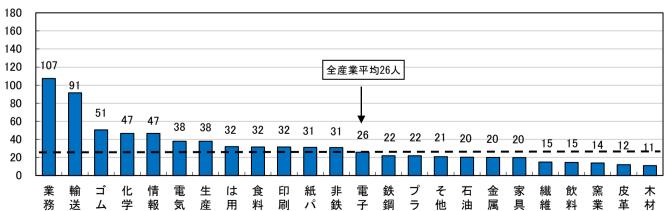


第2表 産業中分類別従業者数の構成比(%) (従業者4人以上の事業所)

				位業者数				
産	業	中	分 類	実数	構成比	11百/六		
				(人)	(%)	順位		
合			計	58,165	100.0			
09		食	料	7,660	13.2	1		
18		ブ		6,118	10.5	2		
11		繊		5,422	9.3	3		
26		生	産	4,467	7.7	4		
24		金	***************	4,304	7.4	5		
31		輸		3,748	6.4	6		
16		化	学	3,304	5.7	7		
15		ΕŊ	刷	2,717	4.7	8		
27		業	務	2,681	4.6	9		
32		そ	他	2,476	4.3	10		
19		ゴ		2,374	4.1	11		
14		紙	/ °	2,125	3.7	12		
12		木	材	2,031	3.5	13		
25		は		1,892	3.3	14		
29		電		1,556	2.7	15		
21		窯	業	1,351	2.3	16		
13		家	具	1,287	2.2	17		
22		鉄	鋼	657	1.1	18		
23		非	鉄	619	1.1	19		
10		飲	料	524	0.9	20		
28		電	子	360	0.6	21		
20		皮	革	278	0.5	22		
17		石	油	121	0.2	23		
30		情	報	93	0.2	24		

1事業所当たり従業者数は全産業平均で26人です。産業中分類別にみると、業務用機械器具製造業(107人)が最も多く、次いで輸送用機械器具製造業(91人)、ゴム製品製造業(51人)の順となっています。

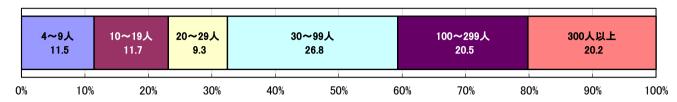
第5図 産業中分類別の1事業所当たり従業者数(従業者4人以上の事業所)



# (2) 従業者規模別の状況

従業者規模別従業者数の構成比をみると、30~99人規模26.8%(15,608人)が最も多く、次いで100~299人規模20.5%(11,925人)、300人以上規模20.2%(11,747人)の順となっています。

第6図 従業者規模別従業者数の構成比(%) (従業者4人以上の事業所)



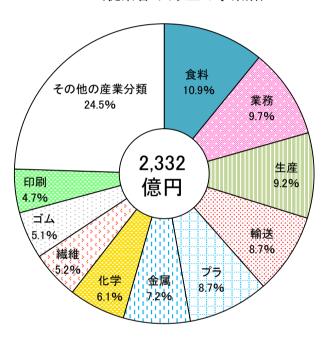
#### 現金給与総額 4

- \*現金給与総額は2,332億円で、食料品製造業が最も多い。
- \*従業者1人当たり現金給与総額は401万円。産業別では業務用機械器具製造業 (840万円)が最も多い。

#### (1) 産業別の状況

平成27年の従業者4人以上の事業所の現金給与総 額は2,332億円です。産業中分類別の構成比をみる と、食料品製造業10.9%(254億円)が最も多く、次 いで業務用機械器具製造業9.7%(225億円)、生産 用機械器具製造業9.2%(215億円)の順となってい ます。

第7図 産業中分類別現金給与総額の構成比(%) (従業者4人以上の事業所)

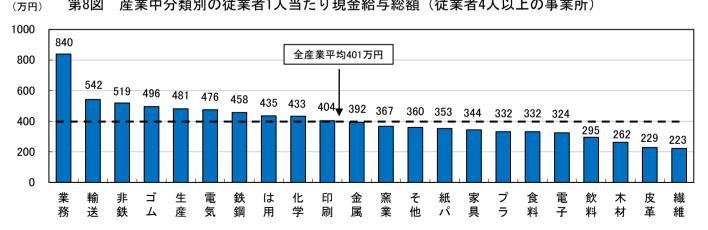


第3表 産業中分類別 現金給与総額の構成比(%) (従業者4人以上の事業所)

				現	Į	
産	業中	分	類	実数 (億円)	構成比 (%)	順位
合		i	計	2,332	100.0	
09	食		料	254	10.9	1
27	業	ŧ ?	務	225	9.7	2
26	生		産	215	9.2	3
31	輔	ij j	送	203	8.7	4
18	-		ラ	203	8.7	5
24	슢	È J	属	169	7.2	6
16	1t	<u> </u>	学	143	6.1	7
11	紐	뷫 若	維	121	5.2	8
19			ム	118	5.1	9
15	EJ	] [	刚	110	4.7	10
32	そ	- 1	他	89	3.8	11
25	la		用	82	3.5	12
14	刹		<b>/</b> ۱	75	3.2	13
29	1		気	74	3.2	14
12			材	53	2.3	15
21	窯	Ę ;	業	50	2.1	16
13	茤	₹ .	具	44	1.9	17
23	刲	Ξ (	鉄	32	1.4	18
22	釤	ŧ	鋼	30	1.3	19
10	戧		料	15	0.7	20
28	1		子	12	0.5	21
20	皮		革	6	0.3	22
17	石	***********	油	X	X	_
30	帽	1	報	x	Х	_

従業者1人当たり現金給与総額は全産業平均で401万円です。産業中分類別にみると、業務用 機械器具製造業(840万円)が最も多く、次いで輸送用機械器具製造業(542万円)、非鉄金属製造 業(519万円)の順となっています。

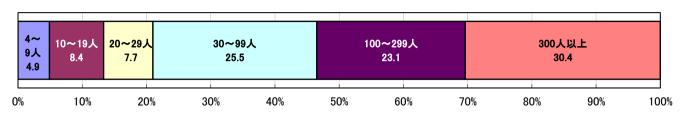
第8図 産業中分類別の従業者1人当たり現金給与総額(従業者4人以上の事業所)



# (2) 従業者規模別の状況

従業者規模別現金給与総額の構成比をみると、300人以上規模30.4%(708億円)が最も多く、 次いで30~99人規模25.5%(595億円)、100~299人規模23.1%(539億円)の順となっています。

第9図 従業者規模別現金給与総額の構成比(%) (従業者4人以上の事業所)



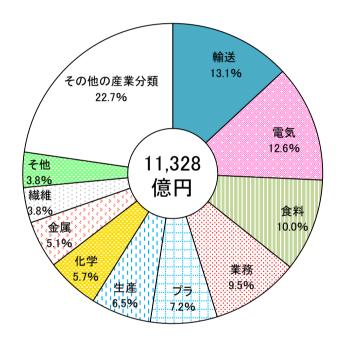
# 5 原材料使用額等

\*原材料使用額等は1兆1,328億円で、産業別では、輸送用機械器具製造業(1,485億円)、電気機械製造業(1,430億円)が多い。

#### (1) 産業別の状況

平成27年の従業者4人以上の事業所の原材料使用額等は1兆1,328億円です。産業中分類別の構成比をみると、輸送用機械器具製造業13.1%(1,485億円)が最も多く、次いで電気機械器具製造業12.6%(1,430億円)、食料品製造業10.0%(1,129億円)、業務用機械器具製造業9.5%(1,074億円)の順となっています。

第10図 産業中分類別原材料使用額等の構成比(%) (従業者4人以上の事業所)



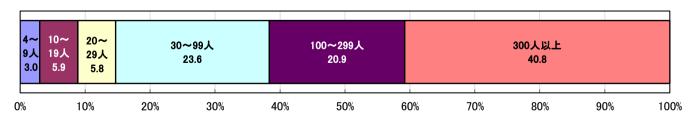
第4表 産業中分類別 原材料使用額等の構成比(%) (従業者4人以上の事業所)

				原材料使用額等				
産	業	中	分類	実数	構成比	10天 /上		
				(億円)	(%)	順位		
合			計	11,328	100.0			
31		輸	送	1,485	13.1	1		
29		電	気	1,430	12.6	2		
09		食	料	1,129	10.0	3		
27		業	務	1,074	9.5	4		
18		プ		815	7.2	5		
26		生	産	731	6.5	6		
16		化	学	651	5.7	7		
24		金	属	581	5.1	8		
11		繊	維	434	3.8	9		
32		そ	他	428	3.8	10		
25		は	用	410	3.6	11		
15		印	刷	337	3.0	12		
14		紙	/۱	335	3.0	13		
19		ゴ	ム	309	2.7	14		
12		木	材	300	2.6	15		
22		鉄	鋼	222	2.0	16		
13		家	具	179	1.6	17		
21		窯	業	162	1.4	18		
23		非	鉄	137	1.2	19		
10		飲	料	41	0.4	20		
28		電	子	35	0.3	21		
20		皮	革	19	0.2	22		
17		石	油	Х	X			
30		情	報	Х	Х	_		

# (2) 従業者規模別の状況

従業者規模別原材料使用額等の構成比をみると、300人以上規模40.8% (4,621億円) が最も多く約4割を占め、次いで30~99人規模23.6% (2,679億円)、100~299人規模20.9% (2,363億円)の順となっています。

第11図 従業者規模別原材料使用額等の構成比(%)(従業者4人以上の事業所)



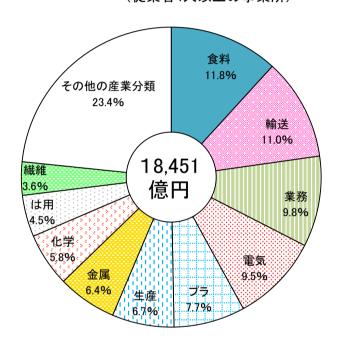
# 6 製造品出荷額等

- \*製造品出荷額等は1兆8,451億円で、食料品製造業が最も多い。
- \*1事業所当たり製造品出荷額等は8.2億円。産業別では、業務用機械器具製造業 (72億円)が最も多い。

#### (1) 産業別の状況

平成27年の従業者4人以上の事業所の製造品出荷額等は1兆8,451億円です。産業中分類別の構成比をみると、食料品製造業11.8%(2,175億円)が最も多く、次いで輸送用機械器具製造業11.0%(2,027億円)、業務用機械器具製造業9.8%(1,807億円)の順となっています。

第12図 産業中分類別製造品出荷額等の構成比(%) (従業者4人以上の事業所)

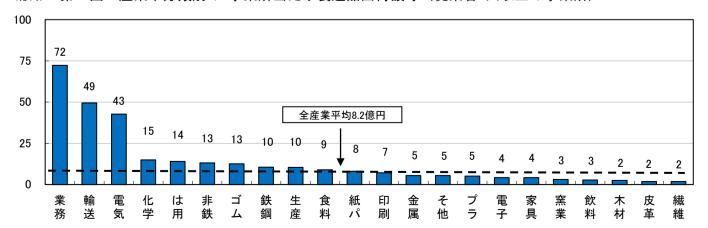


第5表 産業中分類別 製造品出荷額等の構成比(%) (従業者4人以上の事業所)

				製造品出荷額等				
産	業!	中	分 類	実数	構成比			
				(億円)	(%)	順位		
合			計	18,451	100.0			
09	,	食	料	2,175	11.8	1		
31		輸	送	2,027	11.0	2		
27		業	務	1,807	9.8	3		
29		電	気 ラ	1,748	9.5	4		
18		プ		1,417	7.7	5		
26		生	産	1,231	6.7	6		
24		金	属	1,177	6.4	7		
16		化	学	1,062	5.8	8		
25		は	用	826	4.5	9		
11		繊	維	663	3.6	10		
32	,	そ	他	649	3.5	11		
15		印	刷	619	3.4	12		
19		ゴ	ム	589	3.2	13		
14		紙	パ	545	3.0	14		
12		木	材	458	2.5	15		
22		鉄	鋼	315	1.7	16		
21		窯	業	302	1.6	17		
13		家	具	270	1.5	18		
23		非	鉄	262	1.4	19		
10		飲	料	98	0.5	20		
28		電	子	59	0.3	21		
20		皮	革	42	0.2	22		
17		石	油	Х	X	_		
30		情	報	х	х	_		

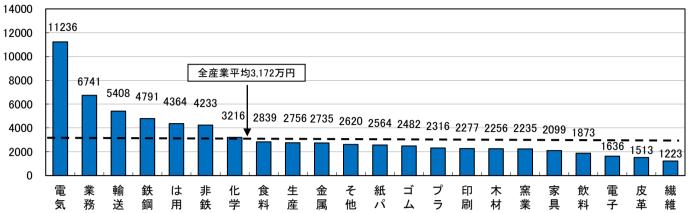
1事業所当たりの製造品出荷額等は全産業平均で8.2億円です。産業中分類別にみると、業務 用機械器具製造業(72億円)が最も多く、次いで輸送用機械器具製造業(49億円)、電気機械器具 製造業(43億円)の順となっています。

(億円) 第13図 産業中分類別の1事業所当たり製造品出荷額等(従業者4人以上の事業所)



従業者1人当たりの製造品出荷額等は全産業平均で3,172万円です。産業中分類別にみると、電気機械器具製造業(1億1,236万円)が最も多く、次いで業務用機械器具製造業(6,741万円)、輸送用機械器具製造業(5,408万円)の順となっています。

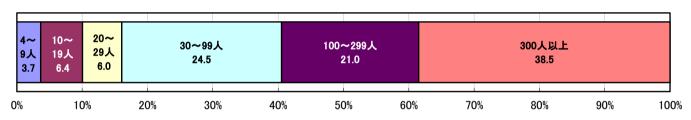
(万円) 第14図 産業中分類別の従業者1人当たり製造品出荷額等(従業者4人以上の事業所)



#### (2) 従業者規模別の状況

従業者規模別製造品出荷額等の構成比をみると、300人以上規模38.5% (7,101億円)が最も多く、次いで30~99人規模24.5% (4,512億円)、100~299人規模21.0% (3,874億円)の順となっています。

第15図 従業者規模別製造品出荷額等の構成比(%)(従業者4人以上の事業所)



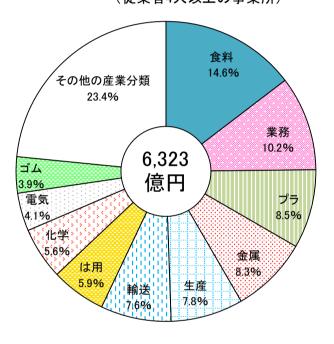
# 7 付加価値額

- \*付加価値額は6,323億円で、食料品製造業が最も多い。
- \*1事業所当たり付加価値額は2.8億円。産業別では業務用機械器具製造業 (26億円)が最も多い。

#### (1) 産業別の状況

平成27年の従業者4人以上の事業所の付加価値額は6,323億円です。産業中分類別の構成比をみると、食料品製造業14.6%(926億円)が最も多く、次いで業務用機械器具製造業10.2%(643億円)、プラスチック製品製造業8.5%(538億円)の順となっています。

第16図 産業中分類別付加価値額の構成比(%) (従業者4人以上の事業所)

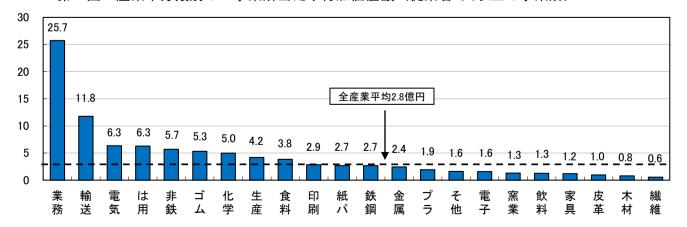


第6表 産業中分類別付加価値額の構成比(%) (従業者4人以上の事業所)

				付加価値額				
産	業中分		分 類	実数	構成比	10万 /上		
				(億円)	(%)	順位		
合			計	6,323	100.0			
09		食	料	926	14.6	1		
27		業	務	643	10.2	2		
18		プ	ラ	538	8.5	3		
24		金	属	526	8.3	4		
26		生	産	492	7.8	5		
31		輸	送	483	7.6	6		
25		は	用	371	5.9	7		
16		化	学	354	5.6	8		
29		電	気	260	4.1	9		
19		ゴ	ム	249	3.9	10		
15		印	刷	246	3.9	11		
11		繊	維	202	3.2	12		
32		そ	他	194	3.1	13		
14		紙	パ	183	2.9	14		
12		木	材	143	2.3	15		
21		窯	業	128	2.0	16		
23		非	鉄	114	1.8	17		
22		鉄	錙	81	1.3	18		
13		家	具	78	1.2	19		
10		飲	料	46	0.7	20		
20		皮	革	22	0.4	21		
28		電	子	22	0.3	22		
17		石	油	Х	Х	_		
30		情	報	х	Х	_		

1事業所当たりの付加価値額は全産業平均で2.8億円です。産業中分類別にみると、業務用機械器具製造業(26億円)が最も多く、次いで輸送用機械器具製造業(12億円)、電気機械器具製造業(6億円)、はん用機械器具製造業(同6億円)、非鉄金属製造業(同6億円)の順となっています。

(億円) 第17図 産業中分類別の1事業所当たり付加価値額(従業者4人以上の事業所)



従業者1人当たりの付加価値額は全産業平均で1,087万円です。産業中分類別にみると、業務 用機械器具製造業(2,399万円)が最も多く、次いではん用機械器具製造業(1,962万円)、非鉄金 属製造業(1,840万円)の順となっています。

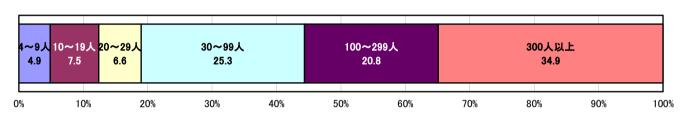
4000 3500 3000 2399 全産業平均1,087万円 2500 1962 1840 1669 2000 1289 1228 1221 1209 1102 1071 1050 947 906 880 875 861 797 782 1500 <u>705</u> 1000 612 605 373 500 0 食料 化学 プラ 非 金 生 務 用 鉄 気 送 鋼 属 産 ム 業 パ

(万円) 第18図 産業中分類別の従業者1人当たり付加価値額(従業者4人以上の事業所)

# (2) 従業者規模別の状況

従業者規模別付加価値額の構成比をみると、300人以上規模34.9%(2,206億円)が最も多く、次いで30~99人規模25.3%(1,602億円)、100~299人規模20.8%(1,313億円)の順となっています。

第19図 従業者規模別付加価値額の構成比(%)(従業者4人以上の事業所)



# 8 年末在庫額及び有形固定資産投資総額 (従業者30人以上の事業所)

- \*年末在庫額は1.133億円。有形固定資産投資総額は486億円。
- \*産業別の年末在庫額は、生産用機械器具製造業(212億円)が多い。
- \*有形固定資産投資総額では、金属製品製造業(101億円)が多い。

#### (1) 年末在庫額

平成27年の従業者30人以上の事業所についての年末在庫額は1,133億円となりました。 産業中分類別の構成比をみると、生産用機械器具製造業18.7%(212億円)が最も多く、次いで 食料品製造業11.1%(125億円)、化学工業8.0%(91億円)の順となっています。

#### (2) 有形固定資産投資総額

平成27年の従業者30人以上の事業所についての有形固定資産投資総額は486億円となりました

産業中分類別の構成比をみると、金属製品製造業20.7%(101億円)、化学工業11.6%(56億円)、食料品製造業10.9%(53億円)の順となっています。

第7表 産業中分類別年末在庫額 (従業者30人以上の事業所)

産業中分類		事業 所数	年末在庫額				
			アリ 女又	実数	構成比	順位	
				(万円)	(%)	顺区	
合		計	396	11,332,637	100.0		
26	生	産	31	2,118,520	18.7	1	
09	食	料	49	1,254,323	11.1	2	
16	化	学	25	907,147	8.0	3	
18	プ	ラ	48	801,198	7.1	4	
27	業	務	9	746,905	6.6	5	
25	は	用	22	704,039	6.2	6	
11	繊	維	43	656,156	5.8	7	
24	金	属	35	585,978	5.2	8	
19	Ϊ	ム	13	491,660	4.3	9	
12	木	材	13	453,316	4.0	10	
31	輸	送	10	421,861	3.7	11	
32	そ	他	14	392,328	3.5	12	
15	印	刷	16	382,656	3.4	13	
29	電	気	10	300,481	2.7	14	
22	鉄	鋼	7	293,871	2.6	15	
14	紙	パ	17	240,551	2.1	16	
23	非	鉄	3	158,964	1.4	17	
21	窯	業	8	115,686	1.0	18	
13	家	具	12	71,445	0.6	19	
28	電	子	5	29,813	0.3	20	
10	飲	料	2	×	×		
17	石	油	1	×	×		
20	皮	革	2	×	×		
30	情	報	1	×	×	_	

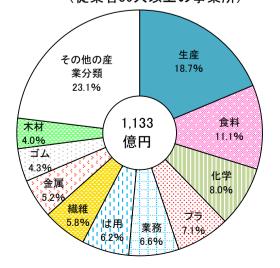
注:順位は、数値が秘匿されている産業中分類以 外の産業中分類中の順位。

第8表 産業中分類別有形固定資産投資総額 (従業者30人以上の事業所)

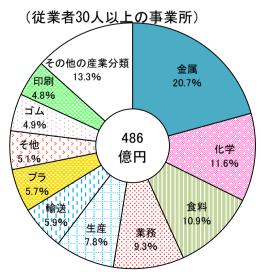
産業中分類			事業所数	有形固定資産 投資総額						
			が致	実数 (万円)	構成比 (%)	順位				
合		計	396	4,863,270	100.0					
24	金	属	35	1,008,802	20.7	1				
16	化	学	25	563,047	11.6	2				
09	食	料	49	530,199	10.9	3				
27	業	務	9	451,936	9.3	4				
26	生	産	31	381,567	7.8	5				
31	輸	送	10	284,646	5.9	6				
18	プ	ラ	48	275,848	5.7	7				
32	そ	他	14	246,915	5.1	8				
19	ゴ	ム	13	238,746	4.9	9				
15	印	刷	16	232,416	4.8	10				
29	電	気	10	154,004	3.2	11				
25	は	用	22	94,980	2.0	12				
23	非	鉄	3	83,295	1.7	13				
12	木	材	13	82,791	1.7	14				
11	繊	維	43	79,965	1.6	15				
14	紙	パ	17	69,567	1.4	16				
13	家	具	12	35,430	0.7	17				
21	窯	業	8	27,058	0.6	18				
28	電	子	5	8,011	0.2	19				
22	鉄	鋼	7	4,828	0.1	20				
20	皮	革	2	×	×					
10	飲	料	2	×	×					
30	情	報	1	×	×					
17	石	油	1	×	×	_				

注:順位は、数値が秘匿されている産業中分類以 外の産業中分類中の順位。

第20図 産業中分類別年末在庫額の構成比(%) (従業者30人以上の事業所)



第21図 産業中分類別有形固定資産投資総額の構成比 (%)



# 9 市町村別の状況

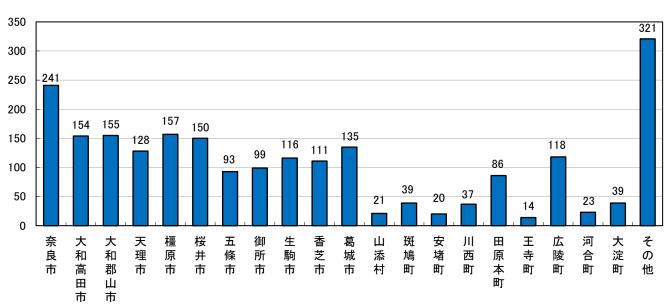
- \*事業所数は、奈良市、橿原市、大和郡山市、大和高田市の順に多い。
- \*従業者数は、大和郡山市、奈良市、橿原市、葛城市の順に多い。
- \*製造品出荷額等は、大和郡山市、橿原市、葛城市、奈良市の上位4市で過半数を 占める。
- \*付加価値額は、大和郡山市、奈良市、橿原市、葛城市の順に多い。

#### (1) 事業所数

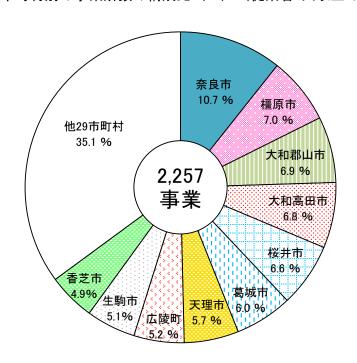
平成28年の事業所数は、奈良市の241事業所(構成比10.7%)が最も多く、次いで橿原市157 事業所(同7.0%)、大和郡山市155事業所(同6.9%)、大和高田市154事業所(同6.8%)の順と なっています。

前回と比べると、27市町村で増加し、5町村で減少となりました。(7町村は前回同数)

(事業所) 第22図 主な市町村別の事業所数 (従業者4人以上の事業所)



第23図 主な市町村別の事業所数の構成比(%)(従業者4人以上の事業所)

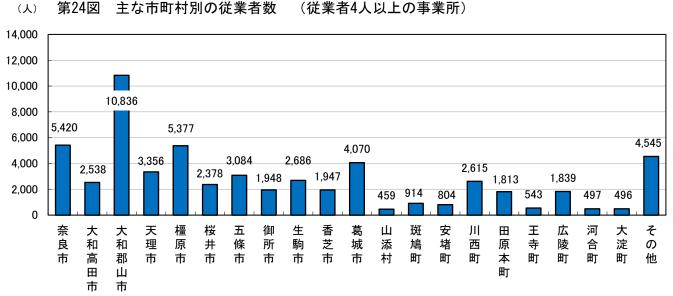


# (2) 従業者数

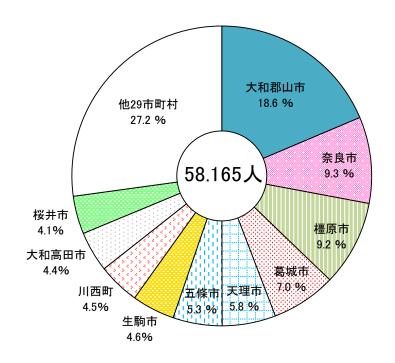
平成28年の従業者数は、大和郡山市の10,836人(構成比18.6%)が最も多く、次いで奈良市 5,420人(同9.3%)、橿原市5,377人(同9.2%)、葛城市4,070人(同7.0%)の順となっていま

前回と比べると、16市町村で増加、22市町村で減少となりました。(1村は前回同数)

#### 第24図 主な市町村別の従業者数 (従業者4人以上の事業所)



第25図 主な市町村別の従業者数の構成比(%)(従業者4人以上の事業所)



# (3) 製造品出荷額等

413

大 和

高

田

市

良

市

天 理

市

和

郡

山

市

橿

原

市

0

平成27年の製造品出荷額等は、大和郡山市の4,681億円(構成比25.4%)が最も多く、次い で橿原市2,405億円(同13.0%)、葛城市2,289億円(同12.4%)、奈良市1,850億円(同10.0%) の順となっており、上位4市で過半数を占めています。

前回と比べると、17市町村で増加し、22市町村で減少となりました。

5,000 4,000 4,681 3,000 2,289 2,405 1,850 2,000 1,082 797 780 1,000 656 642 470 554

326

芝

市

城

市

添

村

120 167 270

斑

鳩

町

堵

町

西

町

100 228 155 99

河

合

町

淀

町

の

他

広

陵

町

王

寺

町

原

本

町

第26図 主な市町村別の製造品出荷額等(従業者4人以上の事業所) (億円)

364

桜

井

市

五

條

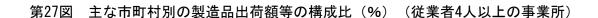
市

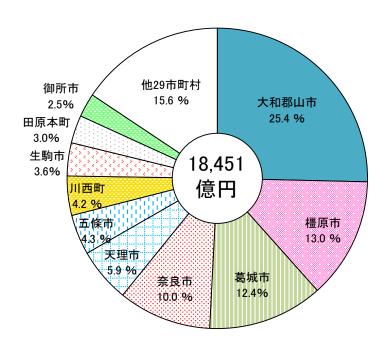
所

市

駒

市



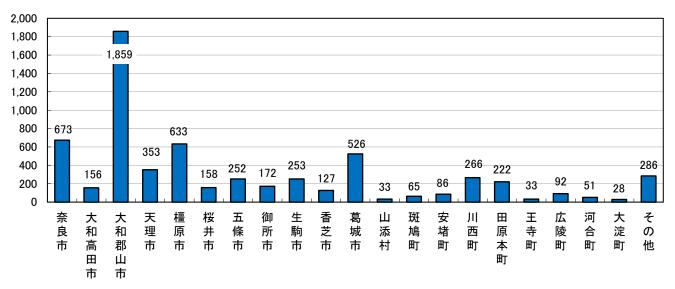


# (4) 付加価値額

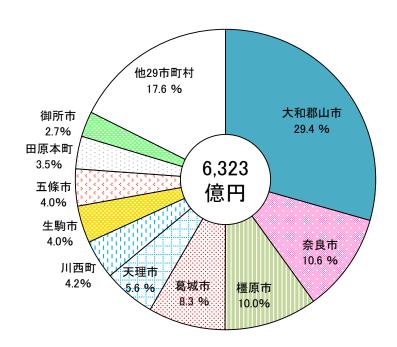
平成27年の付加価値額は、大和郡山市の1,859億円(構成比29.4%)が最も多く、次いで奈良市673億円(同10.6%)、橿原市633億円(同10.0%)、葛城市526億円(同8.3%)の順となっています。

前回と比べると、16市町村で増加し、23市町村で減少となりました。

(億円) 第28図 主な市町村別の付加価値額(従業者4人以上の事業所)



第29図 主な市町村別の付加価値額の構成比(%)(従業者4人以上の事業所)



# 10 全国における奈良県の状況

#### 「従業者4人以上の事業所で全国シェアが大きい産業」

- \*事業所数では、木材・木製品製造業(7位)、繊維工業(13位)、なめし革・同製品・毛皮製造業(同13位)、プラスチック製品製造業(16位)など。
- \* 製造品出荷額等では、業務用機械器具製造業(14位)、なめし革・同製品・毛皮製造業(16位)、繊維工業(20位)など。
- \*付加価値額では、なめし革・同製品・毛皮製造業(12位)、業務用機械器具製造業(17位)、ゴム製品製造業(20位)など。

#### (1) 主要4指標における奈良県の順位(従業者4人以上の事業所)

従業者4人以上の事業所をみると、事業所数は31位(2,257事業所)、従業者数は37位(58,165人)、製造品出荷額等は37位(1兆8,451億円)、付加価値額は40位(6,323億円)です。

第9表 主要4指標における上位5都府県 (従業者4人以上の事業所)

全国順位・		-	事業所数			従業者数		製造	品出荷額等	等	付加価値額		
	都道	府県	実数	シェア	都道府県	実数(人)	シェア	都道府県	実数(億円)	シェア	都道府県	実数(億円)	シェア
1位	大	阪	18, 768	8.6%	愛 知	824, 749	11.0%	愛 知	460, 483	14.7%	愛 知	138, 977	14.2%
2位	愛	知	17,611	8.1%	大 阪	441, 256	5.9%	神奈川	174, 772	5.6%	静岡	57, 848	5.9%
3位	東	京	13, 459	6.2%	静岡	396, 406	5.3%	大 阪	166, 859	5.3%	大 阪	52,091	5.3%
4 位	埼	玉	12,667	5.8%	埼 玉	384, 568	5.1%	静 岡	163, 720	5.2%	神奈川	49,848	5.1%
5 位	静	畄	10, 492	4.8%	神奈川	350, 804	4.7%	兵 庫	154, 457	4.9%	兵 庫	48, 723	5.0%
奈良県	31	位	2, 257	1.0%	37位	58, 165	0.8%	37位	18, 451	0.6%	40位	6, 323	0.6%

注:付加価値額は、従業者4~29人の事業所については粗付加価値額です。

#### (2) 産業別における奈良県の順位(従業者4人以上の事業所)

従業者4人以上の事業所で、全国順位の高い順に産業中分類別をみると、事業所数では、木材・木製品製造業(185事業所)7位、繊維工業(366事業所)13位、なめし革・同製品・毛皮製造業(23事業所)同13位、プラスチック製品製造業(280事業所)16位、ゴム製品製造業(47事業所)18位となっています。

同じく、製造品出荷額等では、業務用機械器具製造業(1,807億円)14位、なめし革・同製品・毛皮産業(42億円)16位、繊維工業(663億円)20位となっています。

同じく、付加価値額では、なめし革・同製品・毛皮製造業(22億円)12位、業務用機械器具製造業(643億円)17位、ゴム製品製造業(249億円)20位となっています。

第10表 産業中分類別の奈良県のシェア・全国順位 (従業者4人以上の事業所)

30	産業中分類			事業所数			製造品出荷額等(億円)				付加価値額 (億円)			
<u> </u>	: 耒中分	類	奈良県	全国計	シェア	順位	奈良県	全国計	シェア	順位	奈良県	全国計	シェア 順位	
09	食	料	242	28, 239	0.9%	44	2, 175	281, 022	0.8%	35	926	95, 266	1.0% 31	
10	飲	料	36	4, 759	0.8%	43	98	102, 404	0.1%	46	46	31, 559	0.1% 45	
11	繊	維	366	14, 745	2.5%	13	663	39, 700	1.7%	20	202	15,820	1.3% 25	
12	木	材	185	6, 101	3.0%	7	458	26, 897	1.7%	23	143	8, 969	1.6% 25	
13	家	具	65	6, 389	1.0%	33	270	19, 125	1.4%	24	78	7, 447	1.0% 25	
14	紙	パ	68	6, 231	1.1%	26	545	72, 792	0.7%	36	183	22,071	0.8% 33	
15	印	刷	86	12, 185	0.7%	34	619	53, 571	1.2%	22	246	23, 706	1.0% 22	
16	化	学	71	4, 957	1.4%	25	1,063	286, 222	0.4%	36	354	105, 465	0.3% 36	
17	石	油	6	962	0.6%	44	X	145, 548	X	_	X	3, 998	х –	
18	プ	ラ	280	13, 631	2.1%	16	1,417	117,671	1.2%	24	538	42, 370	1.3% 24	
19	ゴ	ム	47	2,664	1.8%	18	589	34, 994	1.7%	21	249	14, 536	1.7% 20	
20	皮	革	23	1, 591	1.4%	13	42	3, 357	1.3%	16	22	1, 274	1.7% 12	
21	窯	業	98	10,627	0.9%	42	302	74, 741	0.4%	45	128	31, 058	0.4% 45	
22	鉄	鋼	30	4,625	0.6%	34	315	178, 420	0.2%	38	81	32, 444	0.2% 39	
23	非	鉄	20	2,714	0.7%	30	262	96, 795	0.3%	38	114	19,609	0.6% 34	
24	金	属	215	28, 776	0.7%	28	1, 177	143, 057	0.8%	29	526	57, 779	0.9% 29	
25	は	用	59	7, 336	0.8%	31	826	108, 231	0.8%	31	371	39, 982	0.9% 29	
26	生	産	118	20,651	0.6%	35	1,231	178, 374	0.7%	31	492	67,019	0.7% 32	
27	業	務	25	4,610	0.5%	29	1,807	73, 110	2.5%	14	643	28, 912	2.2% 17	
28	電	子	14	4, 535	0.3%	42	59	147, 883		45	22	52, 318	0.0% 45	
29	電	気	41	9, 476	0.4%	39	1,748	173, 656	1.0%	23	260	58, 471	0.4% 32	
30	情	報	2	1, 465	0.1%	41	X	86, 522	X	_	X	24, 061	х –	
31	輸	送	41	11, 423	0.4%	36	2,027	646, 539	0.3%	30	483	180, 286	0.3% 32	
32	そ	他	119	8, 909	1.3%	26	649	40,656	1.6%	22	194	15, 862	1.2% 23	
合		計	2, 257	217,601	1.0%	31	18, 451	3, 131, 286	0.6%	37	6, 323	980, 280	0.6% 40	

注:製造品出荷額等及び付加価値額の順位は、数値が秘匿されている団体以外の団体中の順位。